

令和7年（2025年）6月20日（金）
公益財団法人広島平和文化センター
平和文化振興部平和文化企画課
電話：242-8871 内線：5810 担当：大見、岡上

被爆者と高校生との共同制作による「原爆の絵」の 完成披露会を開催します

公益財団法人広島平和文化センターでは、広島市立基町高等学校の協力により、被爆者の記憶に残る光景を「原爆の絵」として制作する取組を行っています。これは、被爆者が自らの体験の中で特に強烈な印象を抱いた場面を高校生に話し描いてもらう、被爆者と高校生との共同作業であり、絵の制作を通じて、若い世代への被爆体験継承を図るものです。

令和6年10月から、広島市立基町高等学校普通科創造表現コースの生徒15人が、被爆者6人とともに「原爆の絵」の制作に取り組み、この度15作品が完成しました。ついては、次のとおり完成披露会を開催します。

1 日時

令和7年6月27日（金）15時45分～（1時間程度）

2 場所

広島市立基町高等学校西棟4階日本画教室（中区西白島町25-1 電話：221-1510）
入校については、必ず事前に同校に御連絡のうえ、許可を得てください。

3 出席者

共同制作に携わった被爆者及び基町高等学校普通科創造表現コースの生徒、教員、（公財）広島平和文化センター平和文化振興部長ほか

4 次第

- (1) （公財）広島平和文化センター平和文化振興部長挨拶
- (2) 広島市立基町高等学校長挨拶
- (3) 絵のタイトル・制作者の紹介
- (4) 被爆者と制作者の感想

5 制作期間

令和6年（2024年）10月～令和7年（2025年）6月

6 その他

完成作品は、被爆者が自らの証言活動で活用するとともに、被爆の惨状を後世に伝えるための資料として（公財）広島平和文化センターで保管します。